



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月29日

上場会社名 三谷産業株式会社

上場取引所 名

コード番号 8285 URL <http://www.mitani.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 饗庭 達也

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 財務担当 (氏名) 梶谷 忠博

TEL 076-233-2151

四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	46,650	6.2	426	161.0	694	201.5	265	—
25年3月期第3四半期	43,942	6.1	163	—	230	△20.7	△512	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 1,490百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 17百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭	円 銭	
26年3月期第3四半期	4.83	—	
25年3月期第3四半期	△9.31	—	

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	55,975	22,312	22,312	38.4	391.40	
25年3月期	50,198	21,159	21,159	40.6	371.02	

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 21,521百万円 25年3月期 20,403百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
26年3月期	—	3.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	66,500	4.7	1,490	30.8	1,680	52.3	750	509.2	13.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	55,176,000 株	25年3月期	55,176,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	191,606 株	25年3月期	181,643 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	54,989,935 株	25年3月期3Q	54,997,896 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	4
4. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
5. 補足情報 .....	11
(1) 受注及び販売の状況 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の売上高は466億50百万円（前年同期比6.2%増）、営業利益は4億26百万円（前年同期比161.0%増）、経常利益は6億94百万円（前年同期比201.5%増）、四半期純利益は2億65百万円（前年同四半期純損失は5億12百万円）となりました。

売上高の増収要因は以下のとおりです。

- ①樹脂・エレクトロニクス関連事業は、自動車部品分野において、新型車種向け金型・樹脂成形品が順調に増加し、さらに既存の樹脂成形品が需要増に伴い増加しました（12億25百万円の増加）。
  - ②住宅設備機器関連事業は、首都圏において、施工・納期管理の徹底により計画通り完工・引き渡しができてきたことから増加しました（7億97百万円の増加）。
  - ③化学品関連事業は、北陸地区での化成品の増加がジェネリック医薬品向け原体製造での減少をカバーしました（7億56百万円の増加）。
  - ④エネルギー関連事業は、産業用燃料の販売数量増および販売単価の上昇により増加しました（7億6百万円の増加）。
- 一方、
- ⑤空調設備工事関連事業は、当上半期の売上計上に寄与する案件総量が前年同期に比べ少なく減少しました（10億200百万円の減少）。

営業利益の増加要因は以下のとおりです。

- ①住宅設備機器関連事業は、施工・納期管理の徹底による原価圧縮が奏功し売上総利益が増加しました（営業損失4億36百万円の減少）。
- ②樹脂・エレクトロニクス関連事業は、売上増および生産効率の改善に伴い売上総利益が増加しました（営業損益2億13百万円の増加）。
- ③情報システム関連事業は、主力のシステムインテグレーション案件について受注が計画を上回り、ハードウェア販売およびシステム開発が順調に進展したことから売上総利益が増加しました（営業利益1億21百万円の増加）。
- ④空調設備工事関連事業は、売上減に伴い売上総利益が減少しましたが、経費削減により営業利益の減少額を最小限に留めました（営業利益32百万円の減少）。

一方、

- ⑤化学品関連事業は、医薬品向け原体製造での円安に伴う原材料費の増加に加え、医薬品向け原体製造およびベトナム化成品における将来の事業拡大に向けた基盤構築や人員増強等の先行投資により減少しました（営業利益4億22百万円の減少）。

経常利益は、営業利益の増加ならびに持分法による投資損失の減少により増加しました。

第3四半期純利益は、経常利益の増加、法人税等および少数株主利益の減少により増加しました。

## &lt;セグメントの状況&gt;

当連結会計年度における営業損益予想の大きいセグメント順に記載します。

## 〔化学品関連事業〕

国内化成品の売上高は、北陸地区において既存顧客の堅調な稼働により既存ビジネスが拡大したことに加え、新規ビジネスも順調に伸長したことから増加しました。

医薬品向け原体製造の売上高は、需要家の在庫調整に伴う一部の製造品目での減産により減少しました。

ベトナム化成品の売上高は、北部新規顧客の稼働率向上が寄与し増加しました。

全体の売上高は前年同期比3.5%増の221億68百万円となりましたが、営業利益は、医薬品向け原体製造での円安に伴う原材料費の増加に加え、医薬品向け原体製造およびベトナム化成品における将来の事業拡大に向けた先行投資により前年同期比35.7%減の7億61百万円となりました。

## 〔情報システム関連事業〕

受注高は、主力のシステムインテグレーション案件の受注が計画を上回り、さらにPOWER EGG®案件および電子デバイス部品案件の受注も堅調に進展したことから前年同期比31.1%増の62億94百万円となりました。売上高は上記案件の受注増ならびにハードウェア販売およびシステム開発が順調に進捗したことから前年同期比7.2%増の49億62百万円、営業利益は前年同期比105.9%増の2億36百万円となりました。

## 〔空調設備工事関連事業〕

受注高は、リニューアル工事案件を増加させることができ、さらに、首都圏では医療機関、北陸では工場の新築工事案件を受注したことから、前年同期比32.0%増の72億75百万円となりました。売上高は、特に首都圏において、当上半期の売上計上に寄与する案件総量が前年同期に比べ少なく15.1%減の57億42百万円となりました。営業利益は、売上減による売上総利益の減少を経費削減によりカバーした結果、前年同期比17.6%減の1億52百万円と利益減を最小限に留めることができました。

## 〔エネルギー関連事業〕

産業用燃料は、主力のA重油・C重油は販売競争激化の環境下にあつて前年同期並みの販売数量を確保し、販売店向けの灯油・軽油・ガソリンは大幅に伸長しました。また、民生用LPガスは集合住宅向けを中心に前年同期並みの販売数量を確保し、加えて石油製品およびLPガスとも販売単価が前年同期に比べ強含みに推移したことから、売上高は前年同期比15.4%増の53億6百万円、営業利益は前年同期比32.9%増の1億58百万円となりました。

## 〔樹脂・エレクトロニクス関連事業〕

樹脂成形品は、主力の自動車部品分野において、前年度下半期より量産を開始した新型車種向け製品の生産量が順調に拡大し、さらに既存製品についても需要増に伴い生産量が拡大したことから売上高が増加しました。

金型も、主力の自動車部品分野を中心に売上高は前年同期を上回りました。

全体の売上高は、前年同期比79.6%増の27億65百万円、営業利益は1億61百万円となりました（前年同期は営業損失51百万円）。

## 〔住宅設備機器関連事業〕

首都圏の主力商品であるユニットバス・システムキッチン・洗面化粧台について、採算を重視した受注活動を推進した結果、受注高は前年同期比7.7%減の73億53百万円となりましたが、利益率は改善することができました。売上高は、首都圏において、施工・納期管理の徹底により計画通り完工・引き渡しができるようになったことから前年同期比13.9%増の65億39百万円、営業損益は、原価低減の徹底により1億65百万円の営業損失と前年同期に比べ損失額が減少しました（前年同期の営業損失は6億1百万円）。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産残高は、559億75百万円となり、前連結会計年度末に比べ57億76百万円増加いたしました。主な要因は、仕掛品18億71百万円の増加、有形固定資産のその他に含まれる建設仮勘定13億54百万円の増加、投資有価証券16億36百万円の増加であります。

負債残高は、336億62百万円となり、前連結会計年度末に比べ46億23百万円増加いたしました。主な要因は、支払手形及び買掛金7億14百万円の増加、短期借入金27億66百万円の増加、流動負債のその他に含まれる前受金9億70百万円の増加、固定負債のその他に含まれる繰延税金負債5億63百万円の増加であります。

純資産残高は、223億12百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億52百万円増加いたしました。

これらの結果、連結ベースの自己資本比率は、前連結会計年度末の40.6%から38.4%となり、1株当たりの純資産額は、前連結会計年度末の371円2銭から391円40銭に増加しました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月8日に発表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,448	4,468
受取手形及び売掛金	16,913	16,715
完成工事未収入金	3,174	2,730
商品及び製品	996	1,622
仕掛品	1,815	3,687
未成工事支出金	19	70
原材料及び貯蔵品	578	564
その他	1,090	1,175
貸倒引当金	△4	△6
流動資産合計	29,032	31,027
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,912	5,286
土地	3,977	3,949
その他（純額）	1,756	3,484
有形固定資産合計	10,646	12,720
無形固定資産		
ソフトウェア	501	509
その他	543	578
無形固定資産合計	1,045	1,087
投資その他の資産		
投資有価証券	8,193	9,830
その他	1,287	1,317
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	9,473	11,140
固定資産合計	21,165	24,947
資産合計	50,198	55,975

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,757	11,472
工事未払金	1,147	966
短期借入金	10,025	12,791
未払法人税等	379	209
役員賞与引当金	36	16
受注損失引当金	68	19
完成工事補償引当金	37	28
その他	2,938	3,571
流動負債合計	25,391	29,075
固定負債		
長期借入金	835	1,079
退職給付引当金	123	92
役員退職慰労引当金	443	450
資産除去債務	84	35
その他	2,159	2,928
固定負債合計	3,646	4,586
負債合計	29,038	33,662
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,702	3,702
資本剰余金	2,702	2,702
利益剰余金	12,639	12,574
自己株式	△39	△40
株主資本合計	19,004	18,937
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,928	2,997
繰延ヘッジ損益	△0	0
為替換算調整勘定	△528	△415
その他の包括利益累計額合計	1,399	2,583
少数株主持分	755	791
純資産合計	21,159	22,312
負債純資産合計	50,198	55,975

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	43,942	46,650
売上原価	37,134	39,200
売上総利益	6,808	7,449
販売費及び一般管理費	6,644	7,022
営業利益	163	426
営業外収益		
受取利息	7	6
受取配当金	116	126
負ののれん償却額	13	12
その他	249	225
営業外収益合計	385	371
営業外費用		
支払利息	47	56
持分法による投資損失	210	12
その他	60	34
営業外費用合計	319	103
経常利益	230	694
特別利益		
固定資産売却益	1	3
投資有価証券売却益	8	—
資産除去債務戻入益	—	33
特別利益合計	9	36
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	3	6
投資有価証券評価損	99	—
減損損失	—	92
その他	0	—
特別損失合計	102	99
税金等調整前四半期純利益	137	631
法人税等	459	324
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△322	307
少数株主利益	189	41
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△512	265

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△322	307
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	263	1,062
繰延ヘッジ損益	△0	0
為替換算調整勘定	80	113
持分法適用会社に対する持分相当額	△4	6
その他の包括利益合計	340	1,183
四半期包括利益	17	1,490
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△171	1,449
少数株主に係る四半期包括利益	189	41

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント							その他 (注)	合計
	化学品関連 事業	情報システ ム関連事業	エネルギー 関連事業	空調設備工 事関連事業	樹脂・エレ クトロニク ス関連事業	住宅設備機 器関連事業	計		
売上高									
外部顧客への売上高	21,410	4,484	4,387	6,718	1,538	5,349	43,888	53	43,942
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	146	211	44	1	392	798	434	1,233
計	21,412	4,631	4,599	6,762	1,540	5,741	44,686	488	45,175
セグメント利益又は損 失(△)	1,183	114	119	184	△51	△601	949	72	1,021

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主にマンション・ビル等の保全管理の事業であります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	949
「その他」の区分の利益	72
セグメント間取引消去	125
全社費用(注)	△984
四半期連結損益計算書の営業利益	163

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年12月31日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント							その他 (注)	合計
	化学品関連 事業	情報システム 関連事業	空調設備工 事関連事業	エネルギー 関連事業	樹脂・エレ クトロニク ス関連事業	住宅設備機 器関連事業	計		
売上高									
外部顧客への売上高	22,167	4,756	5,693	5,079	2,764	6,103	46,565	85	46,650
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	206	48	226	0	435	919	504	1,424
計	22,168	4,962	5,742	5,306	2,765	6,539	47,484	589	48,074
セグメント利益又は損 失(△)	761	236	152	158	161	△165	1,305	124	1,429

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主にマンション・ビル等の保安全管理の事業であります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	1,305
「その他」の区分の利益	124
セグメント間取引消去	35
全社費用(注)	△1,038
四半期連結損益計算書の営業利益	426

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 5. 補足情報

## (1) 受注及び販売の状況

## ①受注実績

(単位：百万円)

セグメントの状況	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)		当第3四半期連結会計期間末 (平成25年12月31日)	
	受注高	前年同期比 (%)	受注残高	前年同期比 (%)
情報システム関連事業	6,294	131.1	6,501	178.5
空調設備工事関連事業	7,275	132.0	7,085	121.6
住宅設備機器関連事業	7,353	92.3	8,827	100.2

(注) 1. 受注実績の金額には、セグメント間の内部受注高および受注残高を含めて記載しております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

## ②販売実績

(単位：百万円)

セグメントの状況	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	
	売上高	前年同期比 (%)
化学品関連事業	22,168	103.5
情報システム関連事業	4,962	107.2
空調設備工事関連事業	5,742	84.9
エネルギー関連事業	5,306	115.4
樹脂・エレクトロニクス関連事業	2,765	179.6
住宅設備機器関連事業	6,539	113.9
その他	589	120.6
合計	48,074	106.4

(注) 1. 販売実績の金額には、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。